

R02. 1年次生へ 数学科からの連絡（追加）

本来、登校するはずだった分の学習は自宅できているでしょうか。休校が延長となったので、課題の追加分を載せます。自分でコツコツと勉強して、できることをどれだけ増やしておけるかどうかで今後の力の差ができます。計画を立て取り組み、課題をこなすだけでなく複数回解き直すことでしっかり理解し、新たな学校生活に備えてください。

○課題範囲

教科書 数学I「第2節 実数 p24～p30」

教科書 数学A「集合、第1節 場合の数(集合の要素の個数) p10～p15」

3トライアル ← これらの問題をノートに解き、休み明けに提出してもらいます。

数学I (p15～20)

40	41	42	43	44	46	47	48
49	50	51	52	53	54	55	例題9 (1)～(3)

数学A(p87、88)

8	9	11	12	13	14
---	---	----	----	----	----

※今回はありませんが、前回の課題分の「10偶」とは問題番号10の偶数番号(2)(4)・・・を解くということ

<高校での新しい内容>

- ・数学I 2項の分母の有理化(55) → 教科書「数学I p30」
- ・数学I 因数分解の公式を用いた、根号を含む式の計算(3トライアル 例題9)
- ・数学A全般 → 教科書「数学A p10～15」

確認

今までの課題の中で、高校で習う新しい内容は

数学I 「降べきの順」「たすき掛け(因数分解)」「2項の分母の有理化」「根号を含む計算(例題9)」
数学A すべて

です。これらは学校が再開したら授業の中で解説をします。予習として解いたうえで分からないところを確認しておいてください。しかし、それ以外は中学校での既習内容ですのでしっかり復習をしておいてください。